

# 競技上の注意

## 1. 選手の集合時間

試合開始予定時刻30分前、または前試合の4回戦終了時までには当該球場に集合すること。

## 2. 打順表の記入と提出

- ① 配布する打順表（5枚1組）に必要事項を記入（必ずフリガナをつける）の上、試合開始予定時刻30分前、または、4回終了時に各球場本部に提出すること。
- ② 相手チーム打順表は審判・記録員の照合確認の上、審判員より受け取る。

## 3. 攻守順の決定

- ① 打順表提出の時、審判員立ち会いのもとに、「コイン」のトスによって決定する。
- ② 「コイン」の裏表選択は、審判員の指示で優先権を与える。

## 4. 競技者席

- ① 組合せ番号の若い方を一塁側とする。
- ② ベンチに入る人数は、参加申込者に掲載され許可を得た者に限る。

## 5. フィールドイング

- ① 競技場に入ることを許されたメンバーで行うこと。
- ② 後攻チームより5分間とし、審判員の指示に従うこと。なお、大会運営上、時間の短縮及び省略することもある。

## 6. 競技用具（バット・ヘルメット）の検認

バット・ヘルメットの検認をし、規定以外のもの及び危険と思われる用具は、大会期間中、本部で保管する。（当該チームは最終試合後、受取にくること）

## 7. 競技開始

- ① 「集合準備」の指示で自己のベンチ前に一列横隊に立つ。
- ② 「集合」の号令と同時に、駆け足でホームプレートをはさんで整列する。

## 8. 攻守交代・選手交代

- ① すべて駆け足で敏速に交代を行うこと。
- ② 選手の交代は、監督が球審にすみやかにその旨通告すること。

## 9. 攻守交代時のボール

特別に指示があった時以外は、審判員に渡さないこと。

## 10. 競技規則

- ①（公財）日本ソフトボール協会2015度オフィシャルルールによる。

② トーナメント方式による。

- ・ 一回戦から準決勝戦までは、開始後90分を過ぎて新しいイニングに入らない。
- ・ 制限時間経過後同点の場合は、次のイニングよりタイブレーカーにより試合を続行する。
- ・ タイブレーカーは2回までとし、なお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
- ・ 得点差によるコールドゲームは採用しない。サスペンデッドゲームを採用する。
- ・ 決勝戦は、オフィシャルルールとする。
- ・ その他は監督会議で決定し確認する。

11. その他

① 必要があれば途中でグラウンド整備を行う。

② 雨天時の連絡等について

- ・ 試合不可能の場合は、本部から宿舎へ連絡する。
- ・ 当日試合すべて実施しない場合と、午前中見合わせて午後から実施する場合もあるので本部からの連絡に注意する。
- ・ 雨天で試合日程が変更になった場合、他のグラウンドを使用する場合がある。
- ・ グラウンドコンディションが悪い場合、特別ルールを適用する場合がある。

③ 打順表は監督会議で1試合分を渡します。勝利チームは次試合の打順表を当該球場本部の記録席へ取りに行くこと。